

Q 高齢者の住環境について述べた文のうち、適切なものを選びなさい。

- 1 トイレのドアは大きめにして、引き戸か内開きにする。
- 2 浴槽は体が伸ばせるように洋風型が適している。
- 3 階段の手すりは丸型より握りやすい形状のかまぼこ型がよい。
- 4 平衡感覚が低下してつまずき易くなるので、できるだけ段差をなくす。

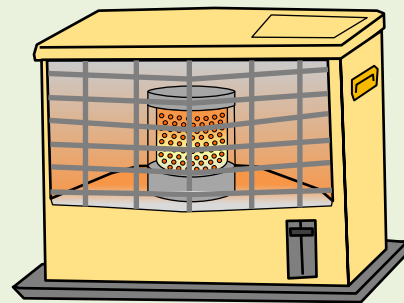
【第13回消費者力検定(平成28年度実施)応用コースから】

くらしのまめちしき

リコール情報の確認を

リコールとは、事業者が販売した製品について、不具合や欠陥などの品質上の理由などにより、製品の回収、交換、修理などを行うものです。

リコール中の製品は**火災**など**重大事故**を引き起こす可能性がありますので、冬本番を前に、手もとの暖房器具がリコール対象となっていないかどうか確認しておきましょう。



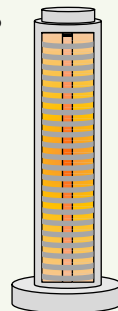
リコール情報を入手する

リコール情報は、消費者庁の運営する「**リコール情報サイト**」から入手することができます。このサイトは、**消費者向けのリコール情報が一元的に集約**されており、カテゴリ別、キーワード検索などにより必要な情報を探ることができます。

👉 **消費者庁リコール情報サイト** (<http://www.recall.go.jp/>)

<冬に確認しておきたいカテゴリ・製品>

- ・家電製品 : 電気暖房器具 など
- ・住居品 : 石油・ガス暖房器具 など
- ・建物・設備 : 給湯浴室設備、空調設備 など



リコール製品を発見した時は

せっかく情報を入手して、リコール製品を見つけても、何も行動を起こさなければ事故を防ぐことができません。リコール製品を発見した時は、**直ちに使用を中止して、販売元やメーカーなどに連絡**しましょう。

「試してみよう、消費者力！第9回」解答と解説⇒トイレは狭い空間に便器があり、その中で人が倒れた場合にドアを内開きにしてしまうと、ドアを開けることができなくなる。浴槽内での事故は洋風型での発生が多かったことから、深さ55cm程度の浴槽で、適度に足を伸ばして肩までつかれる和洋折衷型浴槽がよい。安全のために階段や廊下に設置する手すりの断面形状は、かまぼこ型よりもしっかり握ることができる丸型の方が適している。直径は30～40mmが一般的である。高齢になると目の水晶体に弾力性の低下や濁り、網膜の機能低下が生じることから、視力の低下、視界が狭くなるなど物が見えにくくなり、平衡感覚も低下するので家の中でもつまずきやすくなる。段差の解消や素材や色を変えて認識しやすくするなどの工夫が必要。(正解 - 4)

発行元：広島県生活センター（環境県民局 消費生活課）

〒730-8511 広島市中区基町10-52 県庁農林庁舎1階 Tel 082-513-2730

●●市(町)消費生活センター(受信先で御自由に変えていただいて構いません)

〒73X-XXXX ●●市(町) ●●市役所(町役場)〇階 Tel 08XX-XXXX-XXXX